

【尾道支部 2021 年度スローガン】 自社のために、同友会を活用しよう！～ 課題を持ち寄り、共に解決しよう！～

【新会員紹介】

品質の追求！

社員さんが自慢できる会社にし

有限会社 村上鉄工 取締役 村上直史氏



## 今月の見どころ

「コロナ禍での事業承継とその覚悟 ～心強い仲間たちと～」をテーマに、9月支部例会にて（特非）工房おのみち帆布の島田氏にご報告いただきました。コロナ禍では経営指針を再確認し仲間たちと共に技術を向上し、新たな取り組みを行われています。政策委員会・女性部会は合同で、SDGs の勉強会を開催しました。難しい事でも、出来ない事でもなく、一人一人が今出来る事をやっていく事が先の未来を守っていく事になります。環境が激変する今こそ、互いに助け合うことが大切です。青年部会では一つことに特化する決断と「日々是前進」について学びました。同友会には日々前進し、こんな時だからこそ協力し合える仲間がいます。

## INDEX

- P2-3…9月支部例会
- P4…新会員紹介
- P5…政策環境委員会&女性部会合同勉強会・青年部会例会
- P6…支部理事会報告
- P7…行事案内
- P8…Zoom で参加できる他支部行事のご案内

尾道支部 9月支部例会

## コロナ禍での事業承継とその覚悟～心強い仲間たちと～

■報告者：(特非) 工房おのみち帆布 理事長 島田 美鈴 氏

■とき：2021年9月16日(木) 19:00 ■会場：Zoom

### 「編み物と織物の違いはわかりますか？」

コロナ禍での事業継承とその覚悟～心強い仲間たちと～のテーマで、NPO 法人工房おのみち帆布 理事長 島田美鈴 氏の報告でした。

開会のあいさつで支部長の山本氏より、先日開催された求人社員教育委員会 勉強会の中で発表された、(株)ニホンケミカル 原田氏の報告の感想を聞いた時、やりがいのある会社とはどうしたらいいのか？考えさせられました。

島田氏は木織氏との出会いから楽しい事、面白い事がありそうでした。そして、「素晴らしい仲間ができ、今理事長となりました」、と。コロナで売り上げが激減し、ある人からもう一度経営指針を見るように言われたそうです。技術をあげ、新しい商品を考え頑張っておられました。

それからひとつ、質問を頂きました。「編み物と織物の違いはわかりますか？」と。編み物は1本の糸で編んでいって作ります。織物は縦と横の糸 たくさんの糸で一つの物を作ります。名曲『♪縦の糸はあなた 横の糸は私♪』を思い浮かべましたが、参加者の人から「会社経営もその通りだと思えます」、と。

みなさんに心に残るお話をされました。ありがとうございました。

(有)ユニリース広島 山田 きよ美



## 「支部例会アンケート結果のフィードバック」

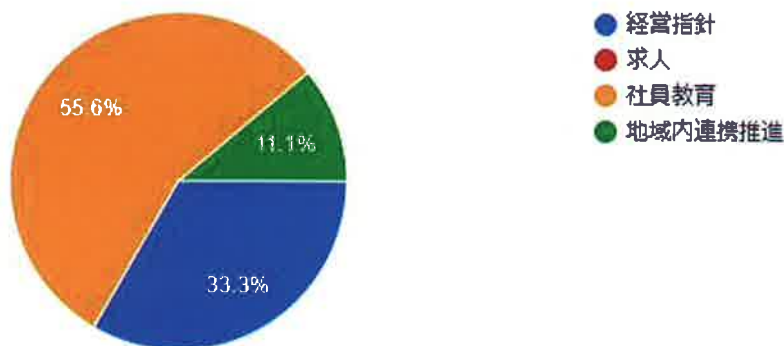
尾道支部9月支部例会の参加者は19名でした。そのうち、9名の方から回答をいただきました！ご協力、ありがとうございました。

### 1、例会報告者への感想、フィードバック

- ◎一緒に作れた事に感謝しています。良い例会になりました。お疲れ様でした。
- ◎聞き取りやすい発表でした。右腕左腕の存在の力強さを改めて認識できました。
- ◎ひとりの主婦だった島田さんの理事長奮闘記良かったです。コロナ禍で勇気を頂きました
- ◎これからも明るくたのしいおのみち帆布でいてください。
- ◎女性部の皆様、島田さん、お疲れ様でした。経営者は孤独であると良く言われますが、一人で背負わなくても良い。自分に足りないものは、頼れる仲間にも補って貰えばよい。何でも自分でやってしまいそうな、私としては、非常に刺さるものがありました。先日の青年部例会でも、他の人に仕事を振るのが苦手だったが、任せてどんどん振ると、思っていた以上の成果を上げる事ができたと話を伺いました。現在、右腕左腕と言われる方には私にはいませんが、これはその人の特性を見極めての物でもあると思っております。自社では工場が3つあり、様々な正確な社員がおります。自分の工場だけの為に異動を模索しているのでは意味が無いと考えております。どのような体制が、会社全体にとって一番良いかを考え、行動する必要があるとともに、右腕左腕を育てる事が私の役割であると、改めて考えさせられました。柿波の話して、以前、尾道帆布さんで、義父親の還暦祝いに、柿波のカバンをオーダーメイドで作成して頂きました。大事に使ってくれている義父親の姿を見るたびに嬉しくなります。顧客の要望（想い）に応えていただいた、素敵な品を有難うございました。
- ◎島田さんが木織さんと出会い帆布に入社され、現在に至るまでの詳しい経緯やエピソードの数々を知れて良かったです。いつも冷静で、何でもソツなくこなしているイメージの島田さんでしたが、人生の岐路でやはり悩んだり迷われたりした経験があったのですね。谷さんと高橋さん、信頼できる素晴らしいお仲間ですね。人との良いご縁に恵まれている方だなと感じました。中々先の見えないコロナ禍の中で、コラボ企画や新商品の開発等、常に色々なことを考え動いておられる姿は素敵です。想いの溢れる体験報告、お疲れ様でした。
- ◎歴史とその背景、そして理事長になってからの両腕の心強さ、大事さを教えていただけました。一人で運営できるものではなく、みんなの協力があってこそだなと実感しました。ありがとうございました。
- ◎島田さんの木織さんとの出会いから、現在の理事長に至るまでの歴史や、これからの覚悟、意気込みが聞けて良かった。
- ◎初めての報告・・・初々しさが溢れて…頑張ってる・・・

### 3、今後企画してほしい例会のテーマ（経営指針、求人、社員教育、地域内連携など）

9件の回答



## 品質の追求！～社員さんが自慢できる会社～

有限会社 村上鉄工 取締役 村上 直史 氏



### ◎自己紹介をお願いします。

1989年5月生まれの32歳です。幼少期から自分が親の仕事を継ぐんだらうなと思っていましたが、それが使命感に変わり、やりたいことにもなっていました。生まれも育ちも向島で、向島中学校から尾道商業に進学。高校卒業後は因島の造船会社に就職し、2年と少し勤めた後、21歳の時村上鉄工に入社しました。5年間は社員として働き、26歳の時に取締役に就任しました。子宝にも恵まれ、3人の息子の父もやっています。造船会社に勤めていたころ、色々な経験もしたし、技術も磨けたと思っています。中でも印象的な2つのことが、今の仕事にも生きています。1つは、「将来的に親の会社に戻って会社を継ぎたい」という話をしたとき、「お前じゃダメよ」と言われたことです。本当にめっちゃめっちゃ悔しくて、今でも「見とけよ！絶対いい経営者になってやる！！」というモチベーションになっています。もう1つは、落下事故に遭遇したことです。幸い、怪我人もなく、落下物の修復程度で済みましたが、死人が出ていてもおかしくない事故だったと思います。異変を感じていたのに、周りの「大丈夫」という声に流されてしまいました。自分が異変や違和感を感じた時にはしっかり突き詰めないといけないと痛感させられました。

### ◎仕事内容を教えてください。

船舶艦装品（せんぱくぎそうひん）※1の制作、製缶（せいかん）※2、曲げ加工が3つの柱の製造会社です。主な製品としては、らせん階段やダクト、船舶用マンホールがあり、鋳物で使う金枠、工場用の天井クレーンなども施工実績があります。取引先としては、造船会社、鋼材会社、鋳造品製造工場、に納品させていただいています。

※1 船舶艦装品（せんぱくぎそうひん）…船の中の階段や手すり、ダクト等、船を機能させるために必要な船内外の設備や設備のこと。

※2 製缶（せいかん）…金属の厚板鋼板を切る、曲げるなどの加工をし、成型すること。

### ◎仕事のこだわりはなんですか？

お客様から信頼を得ることで継続して取引していただけるように、品質や工程管理を徹底しています。図面を細かく読み込み、現場の職人さんにしっかり伝え、製品の精度を高めることにこだわっています。より良い品質を保ち、しっかり納期に間に合わせることで、信頼していただけると思っているからです。

また、ほぼすべての製品で最後の仕上げに溶接が欠かせません。最後の仕上げということもあり、溶接の出来で製品の見た目が変わります。「より良い製品」には見た目も大切だと思っているので、溶接技術の向上は欠かせません。

より高い品質を追求するためにもづくり補助金を利用して新しい設備を導入することが出来ました。加工精度や生産性が向上した事で、取引先も徐々に増え始めてきました。

だんだんと取り組みが実ってきたのか、取引先からは、「300近くの商品があるにもかかわらず、本当にミスが少ない。さすが村上さん！！」と喜んでいただいています。最終的に、「村上鉄工に言うとかげまちがない！！」と言われるようにになりたいです。

### ◎最後に、夢を聞かせてください。

造船関係の会社との取引が多いので主に鉄を扱っていますが、加工技術を更に高めることで鉄以外の金属も扱えるようになり、色々な分野のものづくりに携わっていきたくです。実績を積み上げることで公共工事にも参入できるようになることで、「あれ、俺がつくったんよ！」と社員さんがやりがいを持ち、自慢できる会社にしていきたいです。個人的には、製造業のイメージを変えたいという思いがあります。一般的に製造業というと、汚いとか、けがをしそうと思われがちだと感じています。家庭用の溶接機も販売されていますので、溶接基礎講座のワークショップができれば、溶接を身近に感じていただくこともできるし、ものづくりも楽しさも味わってもらえるんじゃないかと思えます。そんな活動が出来れば、製造業のイメージ向上、業界的な人手不足の解消にもつながり、尾道や福山の地域貢献ができるんじゃないかとワクワクしています。



ありがとうございました。（文：高垣将一 / 写真：麻生）

# 政策環境委員会 & 女性部会

尾道支部政策環境委員会・女性部会 合同勉強会

## 「いまこそ学ぼう！SDGs」

■講師：特定非営利活動法人ひろしま NPO センター

専務理事・事務局長 松原 裕樹 氏

■とき：2021年9月30日（木）19:00 ■会場：Zoom

### 一人一人が今出来る事を

9月30日 Zoomにて政策環境委員会さんと女性部会で合同勉強会が行われました。

講師は（特非）ひろしま NPO センターの松原氏で、SDGsについての講習をしていただきました。

- ・押さえておきたい SDGs の基本。
- ・となりの SDGs、あの人も？こんなところでも！
- ・SDGs を通して私達の未来と実践を考える。

という3つのセッションからなり内容は多くて難しそうですが質問に答える形式になっており、聞くだけではなく参加して一緒に考えていく感じでした。難しい事でも、出来ない事でもなく、一人一人が今出来る事をやっていく事が先の未来を守っていく事になるという事でした。特に地産地消とコーヒーの話は共感出来ました。今回の報告を受けて感じたことですが、実利とは一見、無関係に思える情報に投資家が注目するのは、企業価値は財務情報だけでは測れない。言い換えると、「業績」といった目に見える価値だけではなく、環境や社会に対する取り組み、地域社会への貢献度に対する取り組みに優れている企業は、「長期的に企業価値を実現する可能性が高い」と判断されると思いました。

一企業の取り組みは小さくても、SDGs への取り組みは、自社の事業内容・個性に合わせ、“自社らしさ”を意識し、「社会をよりよくすること」を目的にビジネスに取り組んでいるケースは多く、今あるビジネスがそのまま SDGs への取り組みに当てはまる場合もあるはずで

新型コロナウイルスによって、世界中のビジネスや市場を取り巻く環境は激変しました。加えて日本では、少子高齢化による人材不足や消費者ニーズの多様化など、売上拡大や事業承継において課題を抱える企業は増える一方です。

だからこそ、今、互いに助け合え、この不透明な時代を生き残るために、企業の経営者として問われているのではないのでしょうか。

フジタ(株) 矢野 三佐枝・(株)P'z コーポレーション 大原 亮子



## 青年部会

9月例会

### 日々是前進

■報告者：(株)日章自動車 代表取締役 葛籠 雅明 氏

■とき：2021年9月13日（月）19:00 ■会場：Zoom

### 1ミリでもいいから前に進もう

9月13日（月）Zoomにて青年部9月例会が開催されました。

報告者は(株)日章自動車の葛籠雅明さんです。「日々是前進」というテーマの元、発表をされました。(株)日章自動車は尾道で唯一の日本福祉車輛協会認定工場です。現状、福祉車輛の適正な使い方、点検整備方法も守られず施設で使用され、重大な事故が起こっています。そのような悲しい事故が起きる前に適正な使用方法を浸透させ、施設の利用者様、職員の方の不安を取り除ける存在になれるよう葛籠氏は努めております。

しかし葛籠氏は福祉車輛に特化されるまでに幾度の悩み、問題に直面しました。(株)日章自動車で働きだすも経営も営業も経験がないのにどうすればと悩んでいたところ、同年代の(有)日工電設の多田雅哉氏に出会い、「行動出来るようになりたい」と思い入会されました。同支部の(株)村上製作所の村上令一氏と出会い、村上氏からのアドバイスを実践・行動したことで少しずつ行動が出来るようになり、また41ビジョンシートの作成をすることで葛籠氏には「思考停止していた私を変えてくれた“魔法のシート”」となり行動力、思考力を同友会で得る事が出来ました。

福祉車輛に特化されるきっかけは他支部の方と交流された際に「何でも出来ますっていうのは何も特化したことがなく、得意なこともないって感じるよね」この言葉に気づかされた葛籠氏は顧客の現状等を考え、福祉車輛に特化する事を決断しました。

日本福祉車輛協会のインストラクター資格を取得され講習会に参加された際に、福祉施設の方から「後日実車研修を施設にきてやってくれないか」と問い合わせがあり、普段ではなかなか話を聞いて貰えない施設の方にアプローチすることが出来、福祉車輛の特化へ確実に前進しております。

報告テーマにもなり、葛籠氏の好きな言葉「日々是前進」今日より明日、今日より1センチ、1ミリでもいいから前に進もう」という意味です。「尾道で福祉車輛といえば、日章自動車」と言われるようにこれからこの言葉通りに前進されています。私も今日より1ミリでも前進し、確実に成長していこうと思うと同時に、学ぶ事ができた発表でした。「お世話になっている尾道に福祉車輛で恩返しをしたい」葛籠氏は熱い思いを抱えています。グループ討論では葛籠氏のように想いを持って皆さんが日々是前進しているのか？行動しているのかを討論すべく「毎日1mmでも進むために何をしていますか？」というテーマで討論しました。参加者の皆さんは41ビジョンシートを作成しておられるので想いをしっかりと抱いておりました。討論を進めていく中で“こうなりたい”と強く想い続ける事が成功への道だと改めて思わされた討論になりました。

私も毎日の行動に“意識”と明確な“想い”を抱いて行動することで自社の成長と自身の成長の道なんだと教えてくれる同友会に出会えた事を嬉しく感じました。今後、青年部の会話の中で皆さんの成功体験が飛び交う日を楽しみにしながら、一日一日を大切に「日々是前進」という良い言葉を学べた例会となりました。

(有)村上鉄工 村上 直史



文責 事務局 井谷

## ■ 開会挨拶（浮田副支部長）

緊急事態宣言があげましたが、自社には、大きな変化はありませんでした。業界的には、リフォーム需要が夏頃にピークを迎え、今は落ちついています。自社は、毎月、認知活動、新規顧客を獲得するために自社イベントをしています。参加者がゼロのときもありましたが、9月に開催したときは、2組来てくれました。折れずにポスティングを続けたかがありました。次につながる第一歩だと感じました。他にも、広報おのみちに雨漏り工事の情報を出し続けています。続けることで成果はでると感じている今日この頃です。本日もよろしくお願いたします。

## ■ 確認・報告事項

- ※9月支部例会の振り返りを行いました。
- ※今後の支部例会の準備状況について報告しました。
- ※来年の経営フォーラムで尾道支部独自の参加目標を掲げることにについて、検討していくことになりました。

## ■ 県理事会の報告（山根副支部長）

- ※ 報告のポイントは以下。詳細は省略。詳しくは事務局にお尋ねください。
- ※県理事会討議事項：広島同友会の法人化について。

## ■ その他

- ※新会員フォローについて（岩田副支部長）  
→フォローの状況を確認しました。岩田副支部長が、個別のフォローをお願いしました。
- ※アンケート追加項目について（岩田副支部長）  
→アンケートフォームに回答項目を加えることになりました。

## ■ 承認事項

1. 入退会の承認（事務局）  
入会希望者1名  
まるか食品(株) 専務取締役 川原 利行 氏  
紹介者：山本 浩矢 氏  
退会希望者0名  
※ 会員数は107名です。
2. 総会議案検討委員会の設置について（杉原副支部長）  
※総会議案検討委員会の設置を提案します。メンバーは、支部理事会としてはいかがでしょうか？  
→承認されました。
- ※総会議案検討委員会の委員長を互選で決めたいと思います。  
→委員長は、杉原副支部長に決まりました。

## ■ 委員会・部会の報告

- ※経営労働委員会（坂口委員長）  
東部エリアの経営基礎講座は無料で参加できます。経営指針を作りたい方がおられたら、ぜひお誘いください。
- ※中期ビジョン推進委員会（三原委員長）  
11月の勉強会は延期します。代わりに決算書の相談会開催の案が出ています。次回理事会に報告します。
- ※青年部会（中本部長）  
青年部会は会員増強に苦戦しています。41歳で卒業することもあり、毎年人数が減っていきます。そこで、例会案内をつくり、尾道市内の企業約1200社を訪問し、同友会へのお誘い活動を始めました。候補者の方がおられたら青年部会にご紹介いただけないでしょうか。青年部会がお伺いし、同友会へのお誘いをします。

## ■ テーマ：近況報告と、これからについて 進行：議長

- ※(株)カメレオンワークス 上田 昇辰 氏、(株)プラス 酒井 裕次 氏から報告がありました。
- ※その後、Zoomのブレイクアウトルーム機能を使い、3つのグループにわかれて、グループ討論を行いました。
- まとめ：議長  
ここにいるメンバーは、辛い事はあっても、後ろ向きの考えではなく、誰かに相談してマイナスもカバーしながら、前に進んでいる方ばかりだと思います。相談しあいながら、一緒に会社を良くして行きましょう。

## ■ 閉会挨拶（徳永理事）

お疲れ様です。コロナで歯がゆい状況が続いています。しかし、終わりはあると思います。美味しいものを食べ、よく笑い、良く寝て、免疫力を上げて行きましょう。ウイルスに負けてはいけません。がんばって行きましょう。

## ■ 次回の理事会

- 11月2日（火）19:00 工房おのみち帆布
- ※開催方法は新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら判断します。

# 尾道支部 11 月 委員会・部会行事のご案内

## 総務委員会

- 日 時：11月11日（木）
- 会 場：Zoom
- ※新型コロナウイルス感染症対応により開催については追って連絡いたします。

## 企画委員会

- 日 時：11月2日（火）
- 会 場：Zoom
- ※新型コロナウイルス感染症対応により開催については追って連絡いたします。

## 経営労働委員会

- 日 時：11月4日（木）
- テーマ：東部エリア経営基礎講座

## 政策環境委員会

- 日 時：
- 会 場：
- テーマ：

## 青年部会

- 日 時：11月24日（水） ■会 場：Zoom
- 報告者：
- 内 容：
- ※新型コロナウイルス感染症対応により開催については追って連絡いたします。

## 組織委員会

- 日 時：11月9日（火）
- 会 場：
- 内 容：

## 広報委員会

- 日 時：11月15日（月）
- 会 場：
- 内 容：でべらについて

## 求人社員教育委員会

- 日 時：
- 会 場：
- テーマ：

## 中期ビジョン推進委員会

- 日 時：11月15日（月）
- 会 場：Zoom
- ※新型コロナウイルス感染症対応により開催については追って連絡いたします。

## 女性部会

- 日 時：
- 会 場：
- 内 容：
- ※新型コロナウイルス感染症対応により開催については追って連絡いたします。

## 11 月支部例会

### 「浪漫ある人財育成とは？」

- 報告者：(有)浪漫珈琲 代表取締役社長 神原 真樹 氏
- 日 時：11月26日（金）19:00～
- 会 場：Zoom

# スケジュール

2021年11月						2021年12月								
2	9	11	15	15	24	26	1	7	9	14	16	20	20	22
支部理事会	組織委員会	総務委員会	中期ビジョン推進委員会	広報委員会	青年部会	11月支部例会	支部理事会	企画委員会	総務委員会	組織委員会	12月支部例会	広報委員会	中期ビジョン推進委員会	青年部会

どこだって行ける!

## Zoomで参加できる他支部行事のご案内

※参加を希望される方は、事務局までご連絡ください。ZOOM ID・PASS をご案内いたします。

### ●福山支部 11月支部例会

#### 同友会理念で地域に希望と未来を ～(株)EVENTOSの新しい挑戦～

と き：11月10日(水) 18:30～21:00

ところ：Zoom (お申込みの方に URL 等をお知らせします)

報告者：(株)EVENTOS 代表取締役 川中英章氏 (中同協共同求人委員長 / 広島中支部)

参加費：無料

#### 【概要】

昨年から世界中に多大な影響を及ぼしている新型コロナウイルス感染症。企業だけでなく、私たちの生活そのものまで一変させてきました。そんな激流とも言える時代の中で、新たな挑戦を続けているのが株式会社 EVENTOS (イベントス) です。

コロナウィルスの影響が続く中、昨年、同社は島根県の有福温泉でイタリアンレストラン「有福 Bianco」の試験営業をスタートしました。「食を通じた地域活性化」に挑戦する川中社長の報告から、コロナ禍の挑戦と自社の可能性について学びます。

広島県中小企業家同友会尾道支部 発行

事務局：福山市三之丸 8-16 福山ニューキャッスルホテル B1F

T E L : 084-923-0286

F A X : 084-923-0284

e-mail : fukuyama@hiroshima.doyu.jp

【発行責任者】山本 浩矢

【広報委員長】上田 昇辰



支部例会のチェックや  
参加可否のご連絡は  
e-doyuのスマホ版が便利!



QRコードから簡単ログイン!